INC. 問合せ

怠らないことが大切です。 楽しくいきいきとした生活を送るためには、元気なときから定期的な身体のチェックを 格安で便利な町の健康診査やがん検診を是非活用して下さい



受診券つづりを郵送します

券には、氏名や自己負担金、日程などが記載されて 県目は「*** での健診(個別健診)が受診できます(受診できない がん検診受診券つづり』をお送りします。 券とがん検診の受診券が一冊になった『健康診査・ となるすべての方に、緑色の封筒で健康診査の受診 "住民の皆さんが受けやすい健診〟 これ一冊で各地区での集団健診又は医療機関 **(アスタリスク)」で塗りつぶされ を目指し、 この受診 対象

る受診券を使って健診を受けましょう。 療機関でも健診が受けられますので、ぜひお送りす から町の健診は受けない」と言われていた方も、 今まで「自分は医療機関に定期的にかかっている 医

受診できる期間

※集団健診の日程は、 集団健診日程表でご確認ください。 平成27年5月12日(火)~平成28年2月29日(月) 町民カレンダー 4月号裏面の

受診できる医療機関

受診券つづりに同封する個別健(検)診実施医療機 一覧や町ホ ペペ ージでご確認ください

その3

節目年齢の方は無料で受診できます

①受診券つづりを送付するのは、 る方は、保健福祉課までお問い合わせください 胃がん・肺がん・大腸がん検診の受診を希望され 以上の女性の方にも送付します)。40歳未満の方で、 現在で40歳以上になる方です(子宮頸がんは20歳

②婦人がん(乳・子宮)検診を、町の集団検診会場で受 まで事前予約をお願いします。 診される方は、当日の混雑を避けるため保健福祉課

③大腸がん検診については、過去5年間で1度でも 希望する方は、保健福祉課または、 を同封します。 大腸がん検診を受診された方を対象に、検査容器 へお電話ください 同封されていなかった方で受診を 各総合事務所

町が実施する健診の耳より情報

その1

平成28年3月31日

肝炎ウイルス検査

41 41

46 46

51 51

61 61 66、71 歳 になる方

になる方

特定健診とがん検診の同時受診が可能で

期から発見することができます。 安価な負担金で受診でき、生活習慣病を早

その**2**

★節目年齢とは、 平成27年度中に次の年齢に

つい

【特定健診】 南越前町国民健康保険加入者で41、 56 6 <u>į</u> 6é 71歳になる方 (受診 46

【がん検診】 次の年齢になる方(無料クーポン券を別 券の自己負担額欄に〝無料〟 と表示)

にお送りします。)

子宮頸がん検診 性 56 3ĺ 36 41歳になる女

大腸がん検診 乳がん検診 性 41 46 5] 56 56 56 61歳になる女

《健康診査について》

目した健康診査です。 糖尿病、 高血圧症など主に生活習慣病の予防に着

町の国民健康保険被保険者(特定健康診査)

自己負担金:1、500円 象 者 40 ~ 74 歳

対

者:75歳以上の方

後期高齢者医療被保険者(後期高齢者健康診査)

自己負担金:無料(がん検診は有料)

若年者(一般健康診査)

自己負担金:1 象 者 ·· 40歳未満の方 ,500円

※全国健康保険協会(協会けんぽ)などに加入してい 医療保険者にお問い合わせください る方(会社員やその配偶者など)は、 加入している

《がん検診について》

加入している保険に関係なく、

ピロリ菌検査も実施しています。

自己負担金

900円

200円

1,000円

1,000円

500円

100円

500円

500円

500円

100円

500円

100円

500円

500円

1,000円

200円

1,000円

1,000円

600円

100円

1,000円

1,000円

600円

100円

1,000円

1,000円

100円

600円

500円

対象者

20 歳以上 74 歳以下

40 歳以上 74 歳以下

20 歳以上 74 歳以下

40 歳以上 74 歳以下

20 歳以上 74 歳以下

20 歳以上 74 歳以下

40 歳以上 74 歳以下

75歳以上の女性

75歳以上の女性

75歳以上の女性

75歳以上の女性

75歳以上の女性

40 歳以上 74 歳以下

40 歳以上 74 歳以下

75 歳以上

20 歳以上

50 歳以上 74 歳以下

40歳以上74歳以下の女性

40歳以上74歳以下の女性

20歳以上74歳以下の女性

20歳以上74歳以下の女性

20歳以上74歳以下の女性

がんは日本人の死亡原因の

第1位です。いま、日本人の

2人に1人が「がん」になり、

3人に1人が「がん」で

亡くなっています。

75 歳以上

どなたでも受けることができます。

住民の方であれば

《持ち物(忘れずにお持ちください)》

- ■受診券つづり(受診券裏面の問診票の記入が必要です)
- ■健康保険証 ■自己負担金

大腸がん容器(受診者のみ)

が必須が思います。 が高まります。自覚症状がない早期のが んの発見には、がん検診が欠かせません。 がんは、早期発見と早期治療で治癒率

見開発見の分学ー

ります。がん検診こそが´早期発見の見されてから5年後の生存率が大きく異出てから発見された場合では、がんが発 カギ、となります。 検診で発見された場合と、 自覚症状が

町が実施するがん検診の対象者と自己負担金一覧

集団

集団

集団

集団

(喀痰)

医療機関

集団

医療機関

集団

集団

集団

集団(B型)

集団(C型)

医療機関

胃がん検診

大腸がん検診

肺がん検診

乳がん検診

(2年に1度)

子宮頸がん検診

前立腺がん検診

(50歳以上の男性)

骨粗しょう症検診

肝炎ウイルス検診

ピロリ菌検査

(女性のみ)

(2年に1度)

実施の方法

(バリウムによるX線撮影)

(バリウムによるX線撮影)

(胸部レントゲン検査)

(胸部レントゲン検査)

(視触診·乳房X線検査)

(視触診·乳房X線検査)

大切な人を守るため あなたを守るため

がん検診を受けましょう

南えちばん 2015年4月号